

北海道地域最低賃金1,010円! 過去最大50円の引き上げ

4年連続上げ幅最大も、年収200万円には届かず



物価高の生活に不安、時給1,200円の実現を

北海道地方最低賃金審議会（以下、最賃審議会）は8月5日、2024年度の北海道最低賃金を現行の960円から50円引き上げ、1,010円とすることを結審しました。50円の引き上げは過去最大、本年10月1日発効予定です。

本年度の審議は、2024年春季生活闘争で33年ぶりの高い水準となる賃上げだったことや、消費者物価指数が高い水準であること、さらにはいま

だに物価上昇率に賃金の引き上げ率が追いついていない現状などをしつかり踏まえた公労使が、真摯に議論をした結果と受け止めます。

本年度、最低賃金の目安審議に先立ち、中央最低賃金審議会では、地域別最低賃金の改定目安額について、A・S・Cランク同一の50円を示し、北海道でも本格的な金額審議が行われました。

最賃審議会では労働者側委員は、労働市場の募集平均時給が1,000円を上回っていることや、物価高における実質賃金の実態、賃上げ原資確保のための企業間での価格交渉の状況、地域間格差の早期是正などを主張し、目安額以上での改定を求めてきました。

過去最高となる引き上げ額での結審は、影響率が全国平均より高い傾向にあり、最低賃金改定による底上げが何より重要である北海道において、全労働者の約3割が改善されることは評価できる

ものの、1日8時間、月に20日働いたとしても、月収約16万円、年間でも約194万円にしかならない。最低賃金が労働者のセーフティネットとしての役割を果たしているとは言い難く、目安額より低い金額での結審を求めた使用者側、さらには目安額で採決に至った公益側の姿勢は、労働者の生活の安定や地域間格差の是正といった課題に対して真摯に向き合っているのか疑問が残ります。

引き続き連合は、労働者が安心して生活ができる社会の実現、とりわけ労働組合に加盟していない労働者を含めた社会全体の賃金の引き上げにむけて、今後もあらゆる機会を通じて企業間取引における価格転嫁の重要性を訴え続けることにも、企業における各種助成制度の活用が拡大するためさらなる情報発信や制度の見直しなども求め続け、特定（産業別）最低賃金の引き上げについても全力で取り組みます。

引続き連合は、労働者が安心して生活ができる社会の実現、とりわけ労働組合に加盟していない労働者を含めた社会全体の賃金の引き上げにむけて、今後もあらゆる機会を通じて企業間取引における価格転嫁の重要性を訴え続けることにも、企業における各種助成制度の活用が拡大するためさらなる情報発信や制度の見直しなども求め続け、特定（産業別）最低賃金の引き上げについても全力で取り組みます。

福祉はひとつ!

石狩ブロック労福協 定期総会を開催

7/22

石狩・札幌圏における「労働福祉活動センター」としての役割を担う、北海道労働者福祉協議会石狩ブロック（略称・石狩ブロック労福協）が、7月22日（月）札幌市内で定期総会を開催しました。

ブロック労働協運動は、「福祉はひとつ」との労働協運動の原点に立ち、「貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ、平和で、安心して働き暮らせる持続可能な社会」の実現をめざし、共助の輪の拡大と労働者自主福祉運動を力強く進め、労働協運動の前進に向け「持続可能な運動の維持・強化による社会的役割の発揮」を追求していくことが求められます。

総会では、昨年5月の新型コロナウイルスの5類移行後、パークゴルフ大会や石狩管内の各地区会議による



意見交換交流会では各事業団体から熱いアピールが!



福祉はひとつ! 執行部代表し吉田会長が挨拶

事業の再開といった、人と人とのつながりによる活動が実感できる具体的取り組み報告がありました。また、2024年度の活動方針として、引き続きほつかいどころの取組みや各地区における事業の展開、役員体制について全体で確認されました。

総会終了後は、加盟産別・単組、労働福祉事業団体・地区推進委員会・推進機構および各地区会議、各地区退職者連合や札幌地区連合の各区連合からの代議員が参加し、ご来賓の皆様を交え、意見交換交流会を開催し、組織と各事業団体などとの活発な情報交流を深めました。



こくみん共済 NEWS
0124W008

「もしも」に備え
「もしも」を防ぎ
「もしも」に向き合う。

公式キャラクター
ビットくん

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済 北海道推進本部
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP
北海道労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

連合北海道札幌地区連合会ホームページ

労働相談ホットライン
フリーダイヤル いこうよ れんごうに
☎ 0120-154-052

QRコードで速報をチェック!

<https://rengo-sapporo.jp/>

札幌 れんごう

札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル2階
編集発行人 吉田 賢一 ☎210-0505
2024年9月5日 474号
連合北海道札幌地区連合会